

テフロン保護  
液面検出センサ  
COP-01・02・05



オールフッ素樹脂で薬品でも確実に検出。  
1本で上限、下限の両方を検出。(COP-02)  
1本で5点を検出。(COP-05)  
回路内蔵で、アンプユニット不要。

小型 — φ6

耐薬品性 — PFA

ローコスト

カスタム可能

特長

液面を直接検出できフッ素樹脂 (PFA) でフルカバー光学液面センサユニット全体を耐薬品・耐油性に優れたフッ素樹脂でカバーしていますので、液体が付着しにくく、安心して使用できます。

接液部に金属パーツは使用しておりません  
リード線はもちろん、接液部は全てフッ素樹脂で構成されており安心してご使用できます。

長寿命  
機構部分を持っていませんので、耐久性に優れます。

水中使用可能  
上限レベルだけでなく下限レベルでも検出でき、上限下限の両方をセンサ一本で検出することが可能です。(2点式)

超小型  
センサ一本に多数の光学素子を搭載することが可能であり、アンプユニットを必要としないため、場所をとらず省スペース化になります。

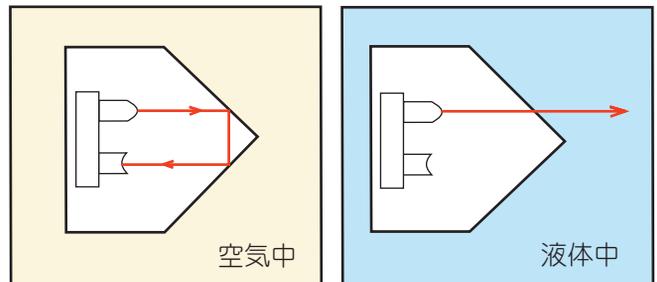
測定液面任意設定  
ケーブルの固定位置を変えることで、任意に測定液面を設定することが可能です。

仕様

型式	COP-01,-02,-05
検出物体	液体 (乳白色液などは検出できない場合があります)
繰り返し精度	1mm以下 (水の場合)
使用温度範囲	-15℃ ~ 75℃
コード長	標準 1m (MAX10m)
材質	フッ素樹脂 (PFA) : 接液部
電源電圧	DC5V ~ (他カスタムにて作製致します)
出力	NPNオープンコレクタ
制御点数	1 ~ 5点

検出原理

検出部が空気中にある時はフッ素樹脂と空気の屈折率の差が大きいため、発光素子から放射された光は全反射して元の方向 (受光素子) へ戻ります。  
これに対し、液中にある時はフッ素樹脂と液体の屈折率の差が小さくなるため、光はほとんど液中に放射され受光素子へ戻りません。この特性を利用して、液体の有無を検出します。



アプリケーション

- 作動油のレベル検出
- OILの注入確認
- 洗浄液の有無
- 薬液タンクのレベル検出
- 廃液タンクの満杯検出
- バッテリー液の検出
- 純水のレベル検出
- 試験管内の液体のレベル検出